モビリティ ping テストの実行

- モビリティ ping テストについて，1 ページ
- 注意事項と制約事項，1 ページ
- モビリティ ping テストの実行（CLI），2 ページ

モビリティ ping テストについて

1 つのモビリティ リスト内のコントローラは、well-known UDP ポート上で情報を制御し、Ethernet-over-IP（EoIP）トンネルを通じてデータ トラフィックを交換することにより、お互いに通信します。 UDP と EoIP は信頼できる転送メカニズムではないため、モビリティ コントロール パケットまたはデータ パケットがモビリティ ピアに配信される保証はありません。 ファイアウォールによる UDP ポートや EoIP パケットのフィルタリング、あるいはルーティングの問題のために、モビリティ パケットが転送中に消失する可能性があります。

注意事項と制約事項

コントローラ ソフトウェア リリース 4.0 以降を使用すると、モビリティ ping テストを実行することにより、モビリティ通信環境をテストできます。 これらのテストを使用して、モビリティ グループ（ゲスト コントローラを含む）のメンバ間の接続を検証できます。 次の 2 つの ping テストが利用できます。

- UDP でのモビリティ ping：このテストは、モビリティ UDP ポート 16666 上で実行されます。 このテストでは、管理インターフェイスを介してモビリティ制御パケットが到達できるかどうかを確認します。
- EoIP 経由のモビリティ ping：このテストは EoIP 経由で実行されます。 管理インターフェイス上で、モビリティ データ トラフィックをテストします。

各コントローラにつき、実行できるモビリティ ping テストは 1 度に 1 回だけです。

（注） これらの ping テストは、インターネット制御メッセージプロトコル（ICMP）ベースではありません。「ping」という用語は、エコー要求とエコー応答メッセージを示すために使用されます。

（注） ICMP パケットが 1280 バイトより大きい場合は、常に応答には 1280 バイトに切り詰められたパケットが使用されます。 たとえば、ホストから管理インターフェイスに 1280 バイトを超えるパケットを使用して ping すると、常に 1280 バイトに切り詰められたパケットが使用されます。

モビリティ ping テストの実行（CLI）

- 2 つのコントローラ間でモビリティ UDP コントロール パケット通信をテストするには、次のコマンドを入力します。

  mping *mobility_peer_IP_address*

  mobility_peer_IP_address パラメータは、モビリティ リストに属するコントローラの IP アドレスにする必要があります。

- 2 つのコントローラ間でモビリティ EoIP データ パケット通信をテストするには、次のコマンドを入力します。

  eping *mobility_peer_IP_address*

  mobility_peer_IP_address パラメータは、モビリティ リストに属するコントローラの IP アドレスにする必要があります。

- モビリティ pingに対するコントローラのトラブルシューティングを行うには、次のコマンドを入力します。

  config logging buffered debugging

  show logging

  UDP でのモビリティ ping に対するコントローラのトラブルシューティングを行うには、次のコマンドを入力します。

  debug mobility handoff enable

  （注） トラブルシューティングを行う際には、Ethereal トレース キャプチャを使用することをお勧めします。